

平成29年度 農林水産部当初予算(一般会計)要求の概要

(単位：千円)

区分	29年度当初要求額	28年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	47,313,481	48,867,180	△ 1,553,699	△3.2%
うち公共事業費 (災害復旧費除き)	25,720,660 (20,510,346)	26,696,972 (21,734,743)	△ 976,312 (△ 1,224,397)	△3.7% (△5.6%)

I 要求のポイント

1 活力 —いきいきと働き地域が輝く活力ある大分県—

【基本方針】

本県の農林水産業は、平成30年からの米政策の見直しや利用期を迎えた森林の主伐・再造林、水産物の消費が減少する中で新たな戦略魚種の販路開拓など、全てにわたって大きな転換期を向かえています。

こうした変化に確実に対応していくため、長期的な視点に立って構造改革をさらに加速するとともに、刻々と変わるマーケットを睨みながら新たなニーズに挑戦し、農林水産業による創出額2,250億円の早期達成を目指します。

「挑戦と努力が報われる農林水産業」「安心して暮らしていける農山漁村の実現」

来年度は、国の米政策の見直しへの対応に向け、県独自に生産目標を設定する仕組みを構築し、園芸戦略品目等の導入による水田の畑地化や乾田直播栽培の全県展開などによる低コスト化を急ぎます。引き続き、農地の集積・集約化や生産コストの削減に向けた基盤整備を進め、規模拡大や経営の多角化等による担い手の経営基盤を強化するとともに、UIJターンの促進や就農学校等の研修制度を充実します。

また、海外市場に向けた輸出の拡大や食品産業と産地とのマッチングを加速するほか、外食チェーンを活用したサポーターショップの設置や急速に市場が拡大している有機農産物の販路確保など新たなマーケットへの挑戦を進めます。

加えて、農山漁村が有する多面的機能の維持・保全への支援はもとより、中山間地域を中心に生産や消費の拠点となっている直売所のさらなる活性化や狩猟者確保などの鳥獣被害対策に積極的に取り組みます。

II 事業体系（県政推進指針）

2 活力 —いきいきと働き地域が輝く活力ある大分県—

(1) 変化に対応し挑戦と努力が報われる農林水産業の実現

①構造改革の更なる加速

— 新	米政策転換対応型水田畑地化推進事業	26,253
— 新	新時代の水田農業低コスト化対策事業	62,552
— 新	水田作物高付加価値産地づくり事業	6,946
—	農地中間管理推進事業	388,849
—	集落営農構造改革対策事業	52,899
—	地域育成型就農システム支援事業	24,236
—	林業就業準備支援事業	23,811
—	漁業担い手総合対策事業	13,747
—	魅力ある農業実践教育推進事業	45,223
— 新	農福連携等農業労働力マッチング支援事業	7,981
—	農林水産物輸出需要開拓事業	37,761
— 新	GAP認証農場拡大推進事業	6,305
— 新	畜産農場HACCP等認証取得推進事業	5,150
— 新	森林認証材等供給体制整備事業	9,096
—	食品企業連携産地拡大推進事業	31,395
— 新	有機農産物生産拡大推進事業	14,361
— 新	主伐生産性向上実証事業	30,000
—	戦略魚種養殖推進事業	8,495
—	(公) 農業農村基盤整備事業	10,124,408

②マーケットインの商品づくりの加速

—	活力あふれる園芸産地整備事業	2,106,300
—	The・おおいたブランド流通販売戦略推進事業	41,471
—	肉用牛生産基盤拡大支援事業	1,444,714
—	おおいた豊後牛流通促進対策事業	26,822
—	第11回全国和牛能力共進会対策事業	30,889
—	県内飼料利用拡大対策事業	11,524
—	新 酪農基盤対策事業	864,088
—	新 おおいた冠地どり流通拡大対策事業	17,663
—	九州材販路拡大総合対策事業	11,237
—	木造建築物等建設促進総合対策事業	105,388
—	しいたけ消費拡大推進事業	12,004
—	しいたけ増産体制整備総合対策事業	58,139
—	県産水産物流通拡大推進事業	16,050
—	新 水産資源回復強化事業	70,000
—	新 ヒラメ陸上養殖生産振興事業	5,699

③経営マインドを持った力強い経営体の確保・育成

—	農業経営体法人化推進事業	16,476
—	U I J ターン就農者拡大対策事業	27,443
—	林業事業体強化推進事業	137,851
—	企業等農業参入推進事業	48,125
—	新 園芸産地スマート化推進事業	43,692
—	低水温期発生型赤潮対策強化事業	7,630
—	新 漁業調査船代船建造事業	7,731

④元気で豊かな農山漁村の継承

—	世界農業遺産ファンド推進事業	1,501,000
—	新 直売所魅力・機能向上事業	39,818
—	中山間地域等直接支払事業	1,811,644
—	農業農村多面的機能支払事業	983,503
—	鳥獣被害総合対策事業	462,065
—	森林シカ被害防止対策事業	291,617
—	新 漁港放置船対策事業	11,998

⑤特徴ある地域づくり

—	新 県産スギ2×4材利用促進事業	4,886
—	新 日田地域製材品販売力強化対策事業	4,957
—	新 農畜連携パーク利活用推進事業	3,430
—	新 入津湾緊急赤潮対策事業	3,659
—	新 佐賀関くろめ養殖推進事業	1,300

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成29年度 農林水産部当初予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a15000@pref.oita.lg.jp(農林水産部農林水産企画課)

平成29年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	平成29年度 当初要求額 〔平成28年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
1 特 米政策転換対応型水田畑 地化推進事業	26,253 (0)	平成30年の国による米政策の見直しに対応するため、市町村に対し米の生産目標数量の配分を県独自に提示する。 主食用米からの転換を図るため、農地集約を促進し、品目別の畑地化計画を策定するとともに、高収益品目の導入・定着に向けた栽培指導等を行う。	農地活用・集 落営農課
2 特 新時代の水田農業低コス ト化対策事業	62,552 (0)	水田農業の低コスト化を図るため、生産コストの縮減に取り組む地域の担い手が行う農業機械の導入等を支援するほか、乾田直播栽培技術の普及に向けた超高速播種機による現地実証を行う。	農地活用・集 落営農課
3 特 水田作物高付加価値産地 づくり事業	6,946 (0)	消費者や実需者のニーズに応じた水田作物の生産拡大に向け、生産者団体が行う栽培研修会や良食味米の生産、麦・大豆の流通販売対策など高付加価値化への取組を支援する。	農地活用・集 落営農課
4 農地中間管理推進事業	388,849 (949,814)	担い手への農地集積と集約化により、農地利用の高度化を図るため農地の中間的な受け皿である農地中間管理機構の運営を支援するとともに、機構への農地提供者に対し協力金を交付する。 〔債務負担行為 165,000千円〕	農地活用・集 落営農課
5 集落営農構造改革対策事 業	52,899 (42,274)	集落営農法人の経営力を強化するため、規模拡大や経営の多角化、法人間連携等に必要の機械施設整備やオペレーター雇用に要する経費に助成する。 【新】地域農業経営サポート機構の集落支援機能を強化するため、防除用ドローンの導入及び免許取得に係る経費を支援する。	農地活用・集 落営農課
6 地域育成型就農システム 支援事業	24,236 (22,342)	新規就農者の確保・育成を図るため、地域自らが行う就農学校等の設置・運営を支援する。 【特】就農学校等が直売所等で行う販売研修の支援 【特】直売所出荷を目指す中高年齢者の技術習得の支援 【特】研修生をサポートする農業法人等が行う研修用施設の整備の支援	新規就業・経 営体支援課
7 特 農福連携等農業労働力マ ッチング支援事業	7,981 (0)	雇用労働力不足を軽減し経営規模の拡大を図るため、障がい者の施設外作業の共同受注や農業協同組合が行うマッチング業務に対して支援するほか、(公社)大分県農業農村振興公社の無料職業紹介所の機能を強化する。	新規就業・経 営体支援課
8 農林水産物輸出需要開拓 事業	37,761 (32,044)	海外需要を取り込み農林水産業者の所得拡大を図るため、輸出拡大の取組を推進する。 【特】畜産・水産の輸入業者のニーズに対応したフェア開催(5回) ・北米の日本食レストランのSNSを活用した情報発信 ・海外コーディネーターの委嘱(北米2人、アジア1人) ・ブランドおおいた輸出促進協議会が行う販路開拓等の取組支援	おおいたブラ ンド推進課
9 特 GAP認証農場拡大推進 事業	6,305 (0)	他産地との差別化や安全・安心な農産物の生産流通体制の構築に向け、GAP認証取得のための体制整備や人材育成のための研修受講経費を支援するとともに、GAP普及フォーラムや流通業者へのPRを実施する。	地域農業振興 課
10 特 畜産農場HACCP等認 証取得推進事業	5,150 (0)	他産地との差別化や安全・安心な畜産物の生産流通体制の構築に向け、大分県農場HACCP推進協議会を設立し、認証取得のための体制整備や指導員等の人材を育成する。	畜産振興課
11 特 森林認証材等供給体制整 備事業	9,096 (0)	他県産材との差別化や輸出拡大に向け、COC認証等の取得に必要な研修経費や施設整備に対し支援する。	林産振興室

平成29年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	平成29年度 当初要求額 〔平成28年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
12 食品企業連携産地拡大推進事業	31,395 (27,399)	農商工連携による農林水産物の付加価値向上を図るため、産地と食品企業が連携した取組を支援する。 【特】食品企業のニーズに対応した野菜の新たな産地を育成するため水稲からの転換を目指す地域が行う播種機や収穫機の導入等を支援する。	おおいたブランド推進課
13 特 有機農産物生産拡大推進事業	14,361 (0)	近年マーケットが拡大している有機農産物の生産・流通体制を確立するため、グループ化した生産者の機器整備や共同出荷に要する経費を支援するとともに、販売ネットワークを構築する。	地域農業振興課
14 特 主伐生産性向上実証事業	30,000 (0)	伐期到来による主伐への本格移行に向け、条件不利地となる中傾斜地等の生産性の向上を図るため、部分的路網改良による搬出経費削減モデルを実証するとともに、再造林を徹底する。	林務管理課
15 活力あふれる園芸産地整備事業	2,106,300 (2,144,937)	マーケットニーズに対応した産地の規模拡大による戦略品目のさらなる産出額向上のため、栽培施設等の整備に要する経費に助成する。 【新】市町村と連携した次なる戦略品目の育成 【新】新植等に併せた鳥獣害防護ネット等の設置	園芸振興室
16 The・おおいたブランド流通販売戦略推進事業	41,471 (27,248)	マーケットインの商品づくりを推進するため、流通対策本部を総合商談窓口として、マーケットニーズに機動的に対応した販売促進等を実施するとともに、生産者の県外展示商談会の出展経費を支援する。 【特】京都の外食事業者等への集中的な売り込みの実施 【特】RORO船による輸送試験の実施等	おおいたブランド推進課
17 肉用牛生産基盤拡大支援事業	1,444,714 (1,027,000)	「おおいた豊後牛」の安定供給に向け、肥育・繁殖農家の生産基盤を強化するため増頭や導入対策を継続する。 ・肥育牛預託貸付制度 実施主体 大分県畜産公社 預託内容 80万円/頭 1,000頭分 ・繁殖雌牛増頭時の育成費支援 補助単価 10.5万円/頭 650頭分 補助率 県2/3、市町村1/3	畜産技術室
18 おおいた豊後牛流通促進対策事業	26,822 (10,032)	県産和牛のブランド力向上を図るため、豊後牛流通促進対策協議会の活動を支援するとともに、県内外の飲食店や旅館等に対して販売促進活動を行う。 【特】大消費地で情報発信や常時販売等を行う外食チェーンを活用したサポーターショップを設置する。	畜産振興課
19 第11回全国和牛能力共進会对策事業	30,889 (5,001)	平成29年度に宮城県で開催される全国和牛能力共進会で優秀な成績を収め「おおいた豊後牛」の銘柄確立を図るため、協議会を組織し候補牛の飼養管理や輸送経費など出品に係る取組について支援する。 【特】出品牛及びその父牛の産子の造成を支援し、子牛市場を活性化させる。	畜産技術室
20 県内飼料利用拡大対策事業	11,524 (3,060)	増加する飼料費の削減に向け、安価な濃厚飼料である籾米サイレージの生産体制を構築するための取組に対し支援する。 【特】繁殖の役目を終えた放牧雌牛の肥育による赤身牛肉の生産技術を実証する。	畜産技術室
21 特 酪農基盤対策事業	864,088 (0)	酪農の生産基盤を拡大するため、畜産クラスター計画に基づく収益力向上に向けた畜舎等の整備に対し助成するほか、優秀な乳用後継牛を効率的に確保するため、性別別精液の利用を支援する。	畜産技術室
22 特 おおいた冠地どり流通拡大対策事業	17,663 (0)	おおいた冠地どりの生産・販路拡大を図るため、生産性向上に必要な施設の改修や機械等の導入に対し支援するとともに、生産者団体が行う量販店等での販売促進や商品開発等の取組に対し助成する。	畜産技術室

平成29年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	平成29年度 当初要求額 〔平成28年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
23 九州材販路拡大総合対策事業	11,237 (11,342)	産地間競争が激化する中、県産材の競争力強化を図るため、九州各県が連携して取り組む九州材の販路拡大を支援する。 【特】 県内製材所等が行うRORO船を活用した関東などへの出荷輸送を支援	林産振興室
24 県産水産物流通拡大推進事業	16,050 (14,021)	県産水産物のブランド確立による流通拡大を図るため、戦略魚種の販売促進活動に要する経費に対し助成するとともに、魚食普及に向け「おおいた県産魚の日」の定着など業界が一体となって行う消費拡大の取組などを支援する。 【特】 養殖クロマグロの県内外での販路開拓の支援 【特】 水産物流通・小売業者を対象としたセミナーの開催	漁業管理課
25 水産資源回復強化事業	70,000 (0)	水産資源を早急に回復させるため、資源管理の更なる強化に取り組む漁業者が行う種苗放流に対し上乗せ支援する。	水産振興課
26 ヒラメ陸上養殖生産振興事業	5,699 (0)	ヒラメ養殖業の生産振興を図るため、緑色LEDを活用した成長促進試験の実証を行うとともに、クドアの新型検査手法を確立し検査体制を強化する。	水産振興課
27 U I J ターン就農者拡大対策事業	27,443 (18,329)	本県への移住就農を促進するため、県内外で就農相談会や短期研修等を実施するとともに、雇用の受け皿となっている農業法人の労務管理研修を行い雇用就農者の確保・定着を図る。 【特】 国の給付金の対象とならない45歳～55歳の移住就農希望者に対し、研修期間中に給付金を支給する。	新規就業・経営体支援課
28 園芸産地スマート化推進事業	43,692 (0)	生産技術の習得期間の短縮や出荷調整による流通改善を図るため、熟練生産者の技術の「見える化」やICT技術を活用した栽培環境等のデータを収集するための機器整備等に対し助成する。	園芸振興室
29 漁業調査船代船建造事業	7,731 (0)	平成11年3月の竣工から17年が経過し、老朽化が進む漁業調査船「豊洋」の代船建造のための設計を行う。	地域農業振興課
30 直売所魅力・機能向上事業	39,818 (0)	地域の生産活動を支える直売所の活性化による地域振興を図るため自ら売上げ向上を目指す計画を策定する直売所に対し、集荷体制の強化やPOSレジシステムの導入などの取組を支援する。	地域農業振興課
31 鳥獣被害総合対策事業	462,065 (454,455)	イノシシ、サル等の野生鳥獣による農林作物被害の軽減を図るため金網柵やネット柵など、集落全体で行う被害対策活動を支援するほか捕獲報償金を交付するとともに、狩猟肉の有効活用に向けて衛生管理研修会を開催する。 【特】 ハンタースクールの実施やレディースハンタークラブの支援	森との共生推進室
32 漁港放置船対策事業	11,998 (0)	漁業活動の支障となっている放置船を適正管理するため、漁港区域内に係留施設等を整備するとともに、放置等禁止区域を設定する。	漁港漁村整備課

※ (新) は「新規事業」、(特) は「おおいた創生加速枠事業」

平成29年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	28年度 当初予算額
1 農林水産企画課	世界農業遺産関連調査事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26～28年度の3か年事業として実施 事業目的であるクヌギ林・ため池と水産との関連性について、調査研究により成果が得られたため廃止 	3,603
2 地域農業振興課	環境に配慮した農業定着化推進事業（うち有機農業・農産物販売向上対策等）	<ul style="list-style-type: none"> 平成28～30年度の3か年事業を2年前倒して廃止 生産・流通・販売体制整備の一体的支援に拡充し「有機農産物生産拡大推進事業」に組み替えて要求 	1,064
3 地域農業振興課	GAP実践農業者支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26～28年度の3か年事業として実施 事業効果等を検証し、生産者の取組レベルに応じた支援を行う「GAP認証農場拡大推進事業」に組み替えて要求 	1,151
4 農地活用・集落営農課	攻めの水田農業構造改革事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26～28年度の3か年事業として実施 事業効果等を検証し、水田農業の低コスト化を図る「新時代の水田農業低コスト化対策事業」と水田作物の付加価値向上を図る「水田作物高付加価値産地づくり事業」に組み替えて要求 	37,493
5 農地活用・集落営農課	水田戦略作物生産力向上対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26～28年度の3か年事業として実施 事業効果等を検証し、水田作物の付加価値向上を図る「水田作物高付加価値産地づくり事業」に組み替えて要求 	3,752
6 農地活用・集落営農課	新政策対応型水田農業体質強化事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成27～29年度の3か年事業として実施 事業効果等を検証し、水田農業の低コスト化を図る「新時代の水田農業低コスト化対策事業」に組み替えて要求 	3,070
7 おおいたブランド推進課	6次産業化サポート体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26～28年度の3か年事業として実施 事業効果等を検証し、6次産業化のさらなる推進のため「6次産業化ステップアップ支援事業」に組み替えて要求 	148,785
8 園芸振興室	甘太くんブランド力強化対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成27～28年度の2か年事業として実施 事業効果等を検証し、産出額のさらなる向上を図るため「活力あふれる園芸産地整備事業」に組み入れて要求 	12,579
9 畜産技術室	おおいた豊後牛品質向上対策事業（うち豊後牛品質向上対策（受精卵移植型））	<ul style="list-style-type: none"> 平成27～28年度の2か年事業として実施 事業効果を検証し、共進会の出品牛等を活用した子牛の造成を支援する「第11回全国和牛能力共進会対策事業」に組み入れて要求 	1,600
10 畜産技術室	酪農振興総合対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成27～28年度の2か年事業として実施 事業効果等を検証し、酪農の生産基盤強化を目標とする「酪農基盤対策事業」に組み替えて要求 	47,756
11 森林整備室	（公）造林事業（うち保育間伐推進及び再造林促進緊急対策事業）	<ul style="list-style-type: none"> 保育間伐及び広葉樹植栽に対する上乘せ補助の一部を廃止 主伐への本格移行にあわせ低コスト再造林を徹底するため、下刈経費の上乗せ補助に重点化して要求 	16,541
12 水産振興課	地域養殖業拡大総合対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26～28年度の3か年事業として実施 事業効果等を検証し、養殖業の生産振興を図る「ヒラメ陸上養殖生産振興事業」に組み替えて要求 	2,041
13 水産振興課	養殖クロマグロ加工施設整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の単年度事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 	33,393
14 水産振興課	水産資源管理実践支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26～28年度の3か年事業として実施 事業効果等を検証し、資源管理とあわせて漁場保全活動に取り組む「みんなで支える水産資源回復強化事業」に組み替えて要求 	62,063